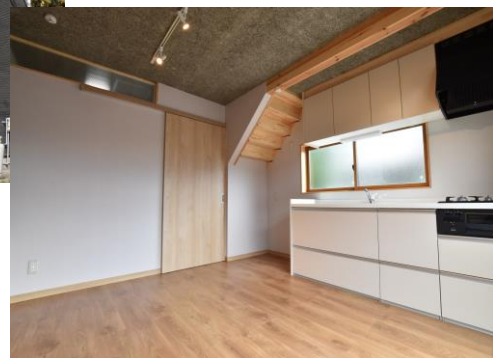


プロジェクト写真



施設概要

所在地：宮城県仙台市宮城野区東仙台7丁目地内

主要用途：長屋(メゾネットタイプ)

構造：木造軸組工法（在来工法） 地上2階建

規模：建築面積 146.49㎡ 延床面積 265.74㎡

高さ：最高の高さ7.788m 軒高6.400m 階高3.000m

既存新築竣工：昭和45年 CLT採用室竣工：令和2年

製作メンバー

企画：地域優良住宅「在来工法の会」

設計監理：株式会社O設計一級建築士事務所

設計協力：株式会社気仙沼工務店一級建築士事務所

施工：株式会社気仙沼工務店

協議会 取り組み

地元工務店がいつでも気軽にCLTを採用できるようにしたいとの考えから、既存長屋のリノベーション物件の一室の床にCLTを採用、性能差を体感できるように取り組んだ事例。

計画から発注、製品納品まで短期間で行うべく仕様決定から制作と加工納品まで設計側で施工店とCLT制作工場と加工工場の間に入り一貫管理を行った。一室に採用したことで他室のCLT不採用床との剛性及び床断熱の違いが明確になりCLT部材の有効性が明確になった。

設計趣旨

◆既存建物の改修

既存建物は築50年程経過しており、構造は旧耐震で土台・柱の腐朽が進んでいたため全て耐震補強設計を行い、基礎土間の新たな設置、基礎立上り及び土台柱梁の補強、筋違い及び耐震金物による改修補強を行った。また、断熱材の入れ替えと、防湿シート貼り、室内樹脂サッシによる二重窓採用等、和室6畳2室のプランを洋室化するなど性能を含む全面プランを変更したメゾネット賃貸へとリノベーションを行っている。

◆CLTの容易な既存建物への採用計画

床にはCLT板90mm（30mm×3層）を採用。

搬入時既存窓を利用し搬入する為と室内で人力(最大4人での作業)で移動できるサイズ（最大で2700mm×910mm×90mm）を最大寸法とし、1階ダイニングと2階床にCLTを採用した。

板同士のファスナーには合板t28mmフィラー+CN75mm@150千鳥とし、根太にはタルキック@300以内とした。

設計者・施工者



【設計監理】

所属：株式会社O設計一級建築士事務所

名前：奥山 和典

【施工】

所属：株式会社気仙沼工務店

名前：佐藤 良昭

佐藤 和容



アクセス

住所：仙台市宮城野区東仙台7-12-22

